議会報告会・意見交換会報告書

開催日時	令和８年８月９日（日）午前１０時０分　　終了：午前１１時３０分
開催場所	美川支所　２階　ホール
対象団体	美川支所区長会連絡会（町会長）
参加人数	３７人
出席議員	撫子　正、山本佳裕、中野　進、大屋潤一、澤田昌幸、藤田政樹
役割分担	司会：山本佳裕、開会・閉会挨拶：藤田政樹 報告：総務企画／撫子、文教福祉／山本、産業建設／澤田 意見交換

第２部　意見交換会

意見交換会テーマ：「ごみ、地域防災、空き家について」

（意見１～１２までは事前に質問の提出があり、当日議員より回答した）

（意見１）

・美川地区における大雨などによる浸水の対策を万全にしてほしい

（意見２）

・手取町～若草町間のＩＲいしかわ鉄道線平加架道橋下の通路（蝶屋小学校通学路）について、大雨による浸水が度々発生しており、早急な改善をお願いしたい。また、一定の雨水が溜まった場合、自動で警告灯等での注意喚起ができないか。

（意見３）

・近い将来、回覧板を電子化することが予想される中、市以外の関係機関の書類（回覧板）も毎月たくさん来るが、超高齢化の昨今、煩雑で、担い手不足である。今後の予定及びその対応はどのようになるのか。

（意見４）

・近年の町内会、コミュニティセンター等の業務が以前に比べ多くなっており、特に校下区長会においては、会長が事務連絡や会議等を１人で行わなければならない現状のため、その業務を担うコミュニティセンター職員を、非常勤でもいいので１人増員の検討をお願いしたい。

（意見５）

・ＰＦＡＳが湊地区の井戸水から検出された件について、今後も定期的な検査や健康への影響など、しっかりと長期的な追跡調査が必要かと思う。また、今回の件を教訓として、水だけではなく空気や土壌の環境など、他地区も含めしっかりと検査や監視をすべきだと考える。

（意見６）
・鹿島町地内にある同交差点において、今年に入り大型車による左折巻き込み事故が２件発生している。児童・生徒の通学路のため、町内等の意見・要望を鑑み、より安全に通学できるよう至急対策願いたい。

（意見７）
・管理不全空き家と特定空き家の調査が令和６年以降行われていないが、現在の市の取組状況は。また、電気が通ったままの空き家も有るが、その防災対策（感震ブレーカーの設置など）をどう考えているのか。

（意見８）
・地区防災組織及び地区防災計画について、危機管理部から結成及び作成を促されているが、危機管理部が各地区を巡回指導し、防災についての研修（とりわけ避難所等）を行っていただきたい。また、地区防災計画冊子を全戸配布するにあたり、講師派遣を依頼したいが、指導と冊子に掛かる費用の補助をお願いしたい。

（意見９）
・町内に除雪車の入らない狭い市道（美川永代町地内宮前通り線【３号市道】があるが、除雪路線に指定してもらう、又は融雪装置の設置をしてもらうにはどうすればよいか。

（意見１０）
・「加賀海浜産業道路へのアクセス道路を整備してほしい。また、その際は財務省用地（旧自衛隊官舎用地）の有効利用を併せて考えてほしい。

（意見１１）
・令和９年から蛍光灯が製造中止となる。集会所等のＬＥＤ化に係る助成について御教示願う。

（意見１２）
・白山市の公共施設だけではなく、公園など様々な施設の維持管理を促進してほしい。

（意見１３）
・町内会長の仕事が多すぎる。多くの用務があるため、キャパシティを越えている。これでは成り手がいなくなる。

（意見１４）
・地域の特性に特化した防災の冊子づくりは有意義であり住民に配布すること有効である。冊子づくりの補助金はないのか。地区全戸に配布することが減災につながると思う。

【意見交換会での議員の回答】
　千代野地区の防災の冊子は地域コミュニティ推進交付金等を活用して作成した。このようにコミュニティの補助金等を活用する方法もある。

（意見１５）
・町内の集会所について、指定管理制度で運営している。建築から年数もかなり経ち、イベント時に安定器が破裂し発火したこともあった。このような事案があるところは真っ先に補助金をつけてほしい。また、防水工事、外壁工事にも補助金の上限が 120 万円なので地区の負担も大きくなる。補助金を増やしてほしい。

備　　考	